

I 施設の概要		施設コード		S04-03-01		
施設名	石浜ふれあい館					
所在地	南千住三丁目28番2号					
部課名	区民生活部区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
			国・都	区債	一般財源	
	建築	平成25年	414,233			
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成25年3月12日			区職員	その他	
供用開始年月日	平成25年4月1日	職員数	0	17		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上4階			
面積	敷地面積	1,018.44[m ²]				
	延床面積	1,105.06[m ²]				
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐輪場の状況	30台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



管理形態	指定管理	株式会社 日本デイケアセンター	期間	令和6年4月1日 令和11年3月31日	から まで	
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	事業参加者数(人)	22,593	29,456	13,344	12,758	12,766
	貸室利用者数(人)	1,265	1,021	3,240	3,912	3,914
	開館日数(日)	303	357	357	357	355
	利用者評価(%) ※	62	48	67	73	-
	指定管理料(千円)	50,593	47,203	50,333	47,191	56,590
	指定管理者の支出合計(千円)	43,751	40,527	43,958	41,764	50,687
	指定管理者の人件費(千円)	27,329	24,410	25,784	22,880	28,470
に指定管理 用等 費	運営費(千円)	2,761	2,213	2,207	2,811	2,904
	管理費(千円)	13,449	13,490	15,283	15,185	15,448
	人件費(千円)	27,329	24,410	25,784	22,880	28,470
	修繕費(千円)	212	414	684	888	3,865
備考	○令和6年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
	物件費	55,279	56,694	1,415		国庫支出金	150	0	▲ 150
	維持補修費	19	0	▲ 19		都支出金	75	75	0
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	136	151	15		使用料及び手数料	108	152	44
	減価償却費	12,361	12,361	0		その他	6,405	4,369	▲ 2,036
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	6,738	4,596	▲ 2,142
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 61,057	▲ 64,610	▲ 3,553
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 1,531	▲ 1,375	156
	行政費用合計(b)	67,795	69,206	1,411		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 62,588	▲ 65,985	▲ 3,397
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 62,588	▲ 65,985	▲ 3,397		
勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	12,971	13,114	143
	不納欠損引当金	0	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	0	特別区債	12,971	13,114	143
	有形固定資産	297,217	284,856	▲ 12,361	賞与引当金	0	0	0	
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	
	建物	395,858	395,858	0	固定負債	116,537	103,423	▲ 13,114	
	建物減価償却累計額	▲ 106,882	▲ 117,570	▲ 10,688	特別区債	116,537	103,423	▲ 13,114	
	工作物等	24,971	24,971	0	退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲ 16,730	▲ 18,403	▲ 1,673	その他の固定負債	0	0	0	
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	129,508	116,537	▲ 12,971	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	167,709	168,319	610	
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	167,709	168,319	610	
	資産の部合計	297,217	284,856	▲ 12,361	負債及び正味財産の部合計	297,217	284,856	▲ 12,361	

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	24	26	29	32.3	
	1㎡当たりコスト(円)	60,091	74,408	61,350	62,626	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	63	60	59	54.8	
	経費に占める収入の割合(%)	2	4	10	6.6	
	利用者1人当たりコスト(円)	2,783	2,698	4,088	4,152	
	開館1日当たりコスト(円)	219,155	230,322	189,902	193,854	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね5～6割程度で推移している。					

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値 実績値	— 94	— 88	— 85	— 81	— —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持		○ 民営化 ○ その他()		○ 他施設との統合 ○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード	S04-03-02	
施設名	南千住ふれあい館			
所在地	南千住六丁目36番13号			
部課名	区民生活部 区民施設課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)	
			国・都	区債
			一般財源	
	建築	平成24年	630,672	
増改築①				
増改築②				
併設施設				
竣工年月日	平成24年3月1日		区職員	その他
供用開始年月日	平成24年4月1日	職員数	0	17
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階	
面積	敷地面積		1,168.96[m ²]	
	延床面積		1,419.15[m ²]	
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る			
関連部署				
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱			
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ
駐輪場の状況	60台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ



管理形態	指定管理	株式会社 ポピンズエデュケア	期間	令和5年4月1日 令和10年3月31日	から まで	
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	事業参加者数(人)	19,572	29,158	32,583	33,095	33,116
	貸室利用者数(人)	11,331	16,044	21,990	20,324	20,337
	開館日数(日)	303	357	357	358	358
	利用者評価(%) ※	40	46	61	65	-
	指定管理料(千円)	57,871	57,630	58,993	65,660	70,991
	指定管理者の支出合計(千円)	56,765	57,714	60,309	67,267	68,679
	指定管理者の人件費(千円)	35,383	36,807	38,940	41,657	41,804
に係る費用等	運営費(千円)	1,254	1,608	1,293	1,830	2,255
	管理費(千円)	17,995	17,831	17,830	21,231	23,182
	人件費(千円)	35,383	36,807	38,940	41,657	41,804
	修繕費(千円)	2,133	1,468	2,246	2,549	1,438
備考	○令和6年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
	物件費	62,042	68,716	6,674		国庫支出金	150	0	▲ 150
	維持補修費	1,064	1,289	225		都支出金	75	75	0
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	186	125	▲ 61		使用料及び手数料	978	1,017	39
	減価償却費	15,475	15,475	0		その他	1,624	2,158	534
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	2,827	3,250	423
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 75,940	▲ 82,355	▲ 6,415
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 2,671	▲ 2,397	274
	行政費用合計(b)	78,767	85,605	6,838		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 78,611	▲ 84,752	▲ 6,141
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 78,611	▲ 84,752	▲ 6,141		
貸借対照表	勘定科目	R4年度	R5年度	差額	勘定科目	R4年度	R5年度	差額	
	流動資産				流動負債	20,629	20,907	278	
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	20,629	20,907	278	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0	
	有形固定資産	448,062	432,588	▲ 15,474	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	62,202	62,202	0	固定負債	164,411	143,504	▲ 20,907	
	建物	544,572	544,572	0	特別区債	164,411	143,504	▲ 20,907	
	建物減価償却累計額	▲ 161,738	▲ 176,441	▲ 14,703	退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等	11,510	11,510	0	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲ 8,483	▲ 9,254	▲ 771	負債の部合計	185,040	164,411	▲ 20,629	
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	263,022	268,177	5,155	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	263,022	268,177	5,155	
	その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	448,062	432,588	▲ 15,474	
資産の部合計	448,062	432,588	▲ 15,474						

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	25.0	28	31	33.4	
	1㎡当たりコスト(円)	50,566	50,532	52,632	57,202	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	62	64	65	61.9	
	経費に占める収入の割合(%)	1	4	4	3.8	
	利用者1人当たりのコスト(円)	2,449	1,673	1,443	1,603	
	開館1日当たりコスト(円)	249,752	211,832	220,636	239,120	
備考						
指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。						

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	— 70	— 64	— 70	— 65	— —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合		○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

財政諸表				(単位：千円)								
行政コスト計算書	勘定科目			R4年度	R5年度	差額	勘定科目			R4年度	R5年度	差額
	行政費用	給与関係費		0	0	0	地方税等		0	0	0	
		物件費	60,483	62,033	1,550	国庫支出金	150	0	▲ 150			
		維持補修費	19	1,168	1,149	都支出金	75	75	0			
		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0			
		補助費等	11,189	12,134	945	使用料及び手数料	1,046	1,148	102			
		減価償却費	10,656	10,656	0	その他	18,405	4,626	▲ 13,779			
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	19,676	5,849	▲ 13,827			
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 62,671	▲ 80,142	▲ 17,471			
		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0			
行政費用合計(b)		82,347	85,991	3,644	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 62,671	▲ 80,142	▲ 17,471				
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0					
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 62,671	▲ 80,142	▲ 17,471					
貸借対照表	勘定科目			R4年度	R5年度	差額	勘定科目			R4年度	R5年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0			
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0			
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0			
	固定資産	有形固定資産	653,132	642,476	▲ 10,656	賞与引当金	0	0	0			
		土地	397,000	397,000	0	その他の流動負債	0	0	0			
		建物	394,656	394,656	0	固定負債	0	0	0			
		建物減価償却累計額	▲ 138,524	▲ 149,180	▲ 10,656	特別区債	0	0	0			
		工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0			
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0			
無形固定資産		0	0	0	負債の部合計	0	0	0				
建設仮勘定		0	0	0	正味財産	656,132	645,476	▲ 10,656				
その他の固定資産		3,000	3,000	0	正味財産の部合計	656,132	645,476	▲ 10,656				
資産の部合計		656,132	645,476	▲ 10,656	負債及び正味財産の部合計	656,132	645,476	▲ 10,656				

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	30	32	35	37.8	
	1㎡当たりコスト(円)	70,347	84,153	79,374	82,887	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	66	64	66.0	65.7	
	経費に占める収入の割合(%)	5	6	24	6.8	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,726	1,509	1,262	1,374	
	開館1日当たりコスト(円)	240,865	244,552	230,664	240,198	
備考						
指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。						

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値 実績値	— 63	— 62	— 66	— 80	— —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ● その他()						
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード		S04-03-04		
施設名		汐入ふれあい館				
所在地		南千住八丁目2番2号				
部課名		区民生活部区民施設課				
施設の履歴		時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
				国・都	区債	一般財源
		建築	平成13年	356,192		
		増改築①				
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成13年3月30日		区職員		その他	
供用開始年月日	平成17年4月1日		職員数	0	16	
構造	鉄骨造		階層	地上3階建のうち2・3階部分		
面積	敷地面積		汐入小学校敷地内			
	延床面積		1,278.63㎡			
設置目的・経緯		乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署						
根拠法令等 設置条例		荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	●エレベーター ●トイレ			
駐輪場の状況	20台	対応状況	●点字ブロック ●スロープ			



管理形態	指定管理	社会福祉法人 雲柱社	期間	令和4年4月1日 令和9年3月31日	から まで		
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	事業参加者数(人)	19,629	24,764	45,441	50,116	50,148	
	貸室利用者数(人)	8,009	7,429	11,653	10,719	10,726	
	開館日数(日)	304	359	356	356	356	
	利用者評価(%) ※	46	30	61	71	-	
	指定管理料(千円)	41,223	48,315	54,833	57,751	59,792	
	指定管理者の支出合計(千円)	38,633	46,785	53,890	55,692	57,066	
	指定管理者の人件費(千円)	27,145	30,265	32,745	35,698	36,385	
指定管理に係る費用等	運営費(千円)	1,775	1,818	3,012	3,300	2,609	
	管理費(千円)	8,958	13,500	16,922	14,827	16,255	
	人件費(千円)	27,145	30,265	32,745	35,698	36,385	
	修繕費(千円)	755	1,202	1,211	1,867	1,817	
備考	○令和6年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。						

勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0	
	物件費	65,476	67,287	1,811		国庫支出金	150	0	▲ 150	
	維持補修費	19	548	529		都支支出金	75	102	27	
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	104	99	▲ 5		使用料及び手数料	614	624	10	
	減価償却費	14,927	15,779	852		その他	5,854	8,402	2,548	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	6,693	9,128	2,435	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 74,818	▲ 74,585	233	
	その他行政費用	985	0	▲ 985		金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	81,511	83,713	2,202		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 74,818	▲ 74,585	233	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 74,818	▲ 74,585	233			
勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0		
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0		
	有形固定資産	150,724	134,946	▲ 15,778	その他の流動負債	0	0	0		
	土地	0	0	0	固定負債	0	0	0		
	建物	441,512	441,512	0	特別区債	0	0	0		
	建物減価償却累計額	▲ 290,788	▲ 306,566	▲ 15,778	退職給与引当金	0	0	0		
	工作物等	6,228	6,228	0	その他の固定負債	0	0	0		
	工作物等減価償却累計額	▲ 6,228	▲ 6,228	0	負債の部合計	0	0	0		
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	150,724	134,946	▲ 15,778		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	150,724	134,946	▲ 15,778			
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	150,724	134,946	▲ 15,778			
資産の部合計	150,724	134,946	▲ 15,778							

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	63	66	66	69.9	
	1㎡当たりコスト(円)	52,478	53,545	63,749	65,471	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	70	65	61	64.1	
	経費に占める収入の割合(%)	11	17.0	8	10.9	
	利用者1人当たりコスト(円)	2,428	2,127	1,428	1,376	
	開館1日当たりコスト(円)	220,724	190,708	228,963	235,149	
備考						
指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。						

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	— 91	— 91	— 92	— 94	— —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合		○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード		S04-03-08		
施設名	荒川山吹ふれあい館					
所在地	荒川七丁目6番8号					
部課名	区民生活部区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
			国・都	区債	一般財源	
	建築	平成17年	354,470			
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成17年12月21日			区職員	その他	
供用開始年月日	平成18年2月1日	職員数		0	14	
構造	鉄骨造	階層	地上3階			
面積	敷地面積		666[m ²]			
	延床面積		1,230.26[m ²]			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	1台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐輪場の状況	60台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 荒川区高齢者クラブ連合会		期間	令和5年4月1日 令和10年3月31日	から まで
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	事業参加者数（人）	14,540	18,546	23,014	26,934	26,951
	貸室利用者数（人）	15,642	22,289	29,171	31,237	31,257
	開館日数（日）	303	357	357	358	357
	利用者評価（%） ※	39	39	49	45	-
	指定管理料（千円）	53,784	52,709	55,346	55,417	59,360
	指定管理者の支出合計（千円）	49,505	48,700	52,705	54,883	56,708
	指定管理者の人件費（千円）	31,081	31,106	31,205	33,899	34,987
に指定 用係る 等管理 費	運営費（千円）	1,700	1,916	2,231	2,677	2,931
	管理費（千円）	15,558	14,726	18,210	17,975	17,544
	人件費（千円）	31,081	31,106	31,205	33,899	34,987
	修繕費（千円）	1,166	952	1,059	332	1,246
備考	○令和6年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
	物件費	58,664	58,952	288		国庫支出金	150	0	▲ 150
	維持補修費	19	0	▲ 19		都支出金	75	105	30
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	209	128	▲ 81		使用料及び手数料	990	1,021	31
	減価償却費	13,328	13,328	0		その他	2,823	2,403	▲ 420
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	4,038	3,529	▲ 509
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 68,182	▲ 68,879	▲ 697
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 1,064	▲ 758	306
	行政費用合計(b)	72,220	72,408	188		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 69,246	▲ 69,637	▲ 391
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 69,246	▲ 69,637	▲ 391		
勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	流動負債	16,847	17,158	311	
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	16,847	17,158	311	
	有形固定資産	241,072	227,745	▲ 13,327	賞与引当金	0	0	0	
	土地	69,708	69,708	0	その他の流動負債	0	0	0	
	建物	365,486	365,486	0	固定負債	27,117	9,959	▲ 17,158	
	建物減価償却累計額	▲ 194,122	▲ 207,449	▲ 13,327	特別区債	27,117	9,959	▲ 17,158	
	工作物等	1,295	1,295	0	退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲ 1,295	▲ 1,295	0	その他の固定負債	0	0	0	
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	43,964	27,117	▲ 16,847	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	197,108	200,628	3,520	
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	197,108	200,628	3,520	
	資産の部合計	241,072	227,745	▲ 13,327	負債及び正味財産の部合計	241,072	227,745	▲ 13,327	

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	46.0	50	53	56.9	
	1㎡当たりコスト(円)	56,517	56,496	58,703	58,856	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	63	64	59	61.8	
	経費に占める収入の割合(%)	2	4	6	4.9	
	利用者1人当たりコスト(円)	2,304	1,702	1,384	1,245	
	開館1日当たりコスト(円)	229,475	194,692	202,297	202,257	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね5～6割程度で推移している。					

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値 実績値	— 68	— 60	— 62	— 64	— —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持		○ 民営化 ● その他()		○ 他施設との統合 ○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード		S04-03-05		
施設名		峡田ふれあい館				
所在地		荒川三丁目3番10号				
部課名		区民生活部区民施設課				
施設の履歴		時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
				国・都	区債	一般財源
		建築	平成23年	678,070		
増改築①						
増改築②						
併設施設						
竣工年月日		平成23年2月4日		区職員	その他	
供用開始年月日		平成23年4月1日		職員数	0	
構造		鉄筋コンクリート造		階層	地上3階	
面積		敷地面積		1,295.36 m ²		
		延床面積		1,767.90 m ²		
設置目的・経緯		乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署						
根拠法令等		荒川区ふれあい館条例・同施行規則				
設置条例		荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況		2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況		53台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



管理形態		指定管理 労働者協同組合 ワークスコープ・センター事業団		期間		令和4年4月1日 令和9年3月31日		から まで	
事業内容		・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など							
対象者		一般区民他							
運営時間等		運営時間	午前9時～午後10時						
		休日	年末年始						
施設基本データ等			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）		
	事業参加者数(人)		19,554	22,011	22,608	24,602	24,617		
	貸室利用者数(人)		21,285	29,224	32,819	34,554	34,576		
	開館日数(日)		301	354	354	355	354		
	利用者評価(%) ※		71	55	68	61	-		
	指定管理料(千円)		50,979	51,011	59,641	59,694	64,281		
	指定管理者の支出合計(千円)		46,540	47,592	56,632	57,092	61,142		
	指定管理者の人件費(千円)		26,638	28,090	32,332	33,425	34,327		
※ふれあい館利用者アンケートの満足度調査において、最も高い評価を寄せた人の割合									
に指定 用係る 等管理 費	運営費(千円)		1,957	2,078	2,969	3,102	3,044		
	管理費(千円)		15,703	15,748	19,719	18,142	20,798		
	人件費(千円)		26,638	28,090	32,332	33,425	34,327		
	修繕費(千円)		2,242	1,676	1,612	2,423	2,973		
備考		○令和6年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。							

行政コスト計算書	勘定科目				勘定科目			
	R4年度	R5年度	差額	R4年度	R5年度	差額		
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	
	物件費	62,616	64,724	2,108	国庫支出金	150	0	
	維持補修費	371	0	▲ 371	都支出金	75	75	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	
	補助費等	132	119	▲ 13	使用料及び手数料	1,386	1,319	
	減価償却費	18,488	18,488	0	その他	746	871	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	2,357	2,265	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 79,250	▲ 81,066	
其他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 1,852	▲ 1,652		
行政費用合計(b)	81,607	83,331	1,724	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 81,102	▲ 82,718		
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 81,102	▲ 82,718		
貸借対照表	勘定科目				勘定科目			
	R4年度	R5年度	差額	R4年度	R5年度	差額		
	流動資産	0	0	0	流動負債	13,458	13,661	
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	13,458	13,661	
	有形固定資産	518,358	499,870	▲ 18,488	賞与引当金	0	0	
	土地	114,251	114,251	0	その他の流動負債	0	0	
	建物	590,550	590,550	0	固定負債	100,055	86,394	
	建物減価償却累計額	▲ 191,338	▲ 207,283	▲ 15,945	特別区債	100,055	86,394	
	工作物等	37,951	37,951	0	退職給与引当金	0	0	
工作物等減価償却累計額	▲ 33,055	▲ 35,598	▲ 2,543	その他の固定負債	0	0		
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	113,513	100,055		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	404,845	399,815		
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	404,845	399,815		
資産の部合計	518,358	499,870	▲ 18,488	負債及び正味財産の部合計	518,358	499,870		

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	30	33	36	38.6	
	1㎡当たりコスト(円)	28,730	28,459	32,816	33,509	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	57	59.0	57	58.5	
	経費に占める収入の割合(%)	9.0	4	3	2.7	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,749	1,381	1,472	1,409	
	開館1日当たりコスト(円)	237,362	199,918	230,528	234,735	
備考						
指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね5割程度で推移している。						

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値 実績値	— 67	— 75	— 77	— 71	— —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ● その他()						
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード		S04-03-06	
施設名	三河島ひろば館				
所在地	荒川三丁目36番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和46年			
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和46年3月23日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和46年4月15日	職員数	0	3	
構造	その他	階層	地上2階		
面積	敷地面積		226 m ²		
	延床面積		272 m ²		
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○トイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



管理形態	委託	三河島ひろば館運営委員会	期間	令和6年4月1日 令和7年3月31日	から まで	
事業内容	・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業					
対象者	高齢者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等	事業参加者数(人)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	貸室利用者数(人)	1,695	2,585	3,508	3,751	3,789
	開館日数(日)	1,264	1,661	1,704	2,201	2,223
	開館日数(日)	305	359	359	360	359
	委託料人件費(千円)	5,930	6,170	6,056	6,185	7,180
に指定 用係定 等管理 費理						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

		勘定科目	R4年度	R5年度	差額			勘定科目	R4年度	R5年度	差額	
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0		
		物件費	7,390	7,530	140		国庫支出金	0	0	0		
		維持補修費	346	364	180		都支出金	3,529	3,579	50		
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0		
		補助費等	69	356	287		使用料及び手数料	19	16	▲ 3		
		減価償却費	0	0	0		その他	21	18	▲ 3		
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	3,569	3,613	44		
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 4,236	▲ 4,637	▲ 401		
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0		
	行政費用合計(b)		7,805	8,250	445	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 4,236	▲ 4,637	▲ 401		
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 4,236	▲ 4,637	▲ 401			
貸借対照表	流動資産	勘定科目	R4年度	R5年度	差額	流動負債	勘定科目	R4年度	R5年度	差額		
		収入未済	0	0	0		還付未済金	0	0	0		
		不納欠損引当金	0	0	0		特別区債	0	0	0		
	固定資産	その他の流動資産	0	0	0	固定負債	賞与引当金	0	0	0		
		有形固定資産	46	46	0		その他の流動負債	0	0	0		
		土地	46	46	0		固定負債	0	0	0		
		建物	16,494	16,494	0		特別区債	0	0	0		
		建物減価償却累計額	▲ 16,494	▲ 16,494	0		退職給与引当金	0	0	0		
		工作物等	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0		
		工作物等減価償却累計額	0	0	0		負債の部合計	0	0	0		
		無形固定資産	0	0	0		正味財産	46	46	0		
		建設仮勘定	0	0	0		正味財産の部合計	46	46	0		
		その他の固定資産	0	0	0		負債及び正味財産の部合計	46	46	0		
		資産の部合計		46	46		0					

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	24,652	26,600	28,692	30,328	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	88	85	78	75.0	
	経費に占める収入の割合(%)	50	48	46	43.8	
	利用者1人当たりコスト(円)	2,266	1,704	1,498	1,386	
	開館1日当たりコスト(円)	21,987	20,156	21,741	22,917	
備考						
行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7～8割程度で推移している。						

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	— 65	— 68	— 68	— 42	— —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ● 廃止 ○ 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成12年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) ○ 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード		S04-03-07	
施設名	荒川六丁目ひろば館				
所在地	荒川六丁目33番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和46年			
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和46年3月29日	職員数		区職員	その他
供用開始年月日	昭和46年5月1日			0	4
構造	その他	階層	地上2階		
面積	敷地面積				251 m ²
	延床面積				277 m ²
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○トイレ	
駐輪場の状況	7台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



管理形態	委託	株式会社 ワコーインターナショナル	期間	令和6年4月1日 令和9年3月31日	から まで	
事業内容	・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・貸室事業					
対象者	高齢者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	事業参加者数(人)	1,082	1,457	2,323	3,164	3,196
	貸室利用者数(人)	1,684	1,117	2,628	2,073	2,094
	開館日数(日)	305	359	359	360	359
	委託料人件費(千円)	5,829	6,743	6,743	6,919	7,245
に指定 等管理 費						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

		勘定科目	R4年度	R5年度	差額			勘定科目	R4年度	R5年度	差額
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0	
		物件費	8,085	8,077	▲ 8		国庫支出金	0	0	0	
		維持補修費	58	25	▲ 33		都支出金	3,465	3,553	88	
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0	
		補助費等	0	0	0		使用料及び手数料	198	210	12	
		減価償却費	203	203	0		その他	0	0	0	
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	3,663	3,763	100	
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 4,683	▲ 4,542	141	
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0	
		行政費用合計(b)	8,346	8,305	▲ 41		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 4,683	▲ 4,542	141	
		特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 4,683	▲ 4,542	141				
貸借対照表	流動資産	勘定科目	R4年度	R5年度	差額	流動負債	勘定科目	R4年度	R5年度	差額	
		収入未済	0	0	0		還付未済金	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0		特別区債	0	0	0	
	固定資産	その他の流動資産	0	0	0	固定負債	賞与引当金	0	0	0	
		有形固定資産	23,634	23,431	▲ 203		その他の流動負債	0	0	0	
		土地	22,029	22,029	0		固定負債	0	0	0	
		建物	17,315	17,315	0		特別区債	0	0	0	
		建物減価償却累計額	▲ 17,314	▲ 17,314	0		退職給与引当金	0	0	0	
		工作物等	3,022	3,022	0		その他の固定負債	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	▲ 1,418	▲ 1,620	▲ 202		負債の部合計	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		正味財産	23,634	23,431	▲ 203	
		建設仮勘定	0	0	0		正味財産の部合計	23,634	23,431	▲ 203	
		その他の固定資産	0	0	0		負債及び正味財産の部合計	23,634	23,431	▲ 203	
		資産の部合計	23,634	23,431	▲ 203						

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	90	91	92	93.1	
	1㎡当たりコスト(円)	26,652	28,373	30,128	29,980	
	人にかかるコストの割合(%)	72	86	81	83.3	
	経費に占める収入の割合(%)	45	46	44	45.3	
	利用者1人当たりコスト(円)	2,669	3,054	1,686	1,586	
	開館1日当たりコスト(円)	24,207	21,894	23,248	23,069	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7～8割程度で推移している。					

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニューブラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	— 52	— 56	— 39	— 32	— —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ● 廃止 ○ 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成30年4月から運営業務を委託) ○ 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード		S04-03-09		
施設名	町屋ふれあい館					
所在地	町屋一丁目35番8号					
部課名	区民生活部区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
			国・都	区債	一般財源	
	建築	平成24年	584,850			
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成24年2月24日			区職員	その他	
供用開始年月日	平成24年4月1日		職員数	0	21	
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階		
面積	敷地面積		1,331.07[m ²]			
	延床面積		1,494.30[m ²]			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐輪場の状況	50台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



管理形態		指定管理	社会福祉法人 雲柱社		期間	令和5年4月1日 令和10年3月31日	から まで
事業内容		・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など					
対象者		一般区民他					
運営時間等		運営時間	午前9時～午後10時				
		休日	年末年始				
施設基本データ等			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	事業参加者数（人）	22,200	29,421	40,858	60,070	60,108	
	貸室利用者数（人）	13,830	10,383	5,548	18,923	18,935	
	開館日数（日）	303	357	357	357	357	
	利用者評価（%） ※	45	55	70	70	-	
	指定管理料（千円）	52,357	55,682	60,045	65,539	67,782	
	指定管理者の支出合計（千円）	49,088	54,161	58,244	62,804	65,172	
	指定管理者の人件費（千円）	35,511	34,069	35,663	38,750	38,888	
に指定管理 用等 費	運営費（千円）	2,200	2,785	3,216	3,859	5,196	
	管理費（千円）	10,541	15,620	17,262	17,856	19,574	
	人件費（千円）	35,511	34,069	35,663	38,750	38,888	
	修繕費（千円）	836	1,687	2,103	2,339	1,514	
備考	○令和6年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。 ○新型コロナウイルス集団接種会場として使用した貸室を一時休止（令和3年7～10月、令和4年2～8・10～12月）した。						

行政コスト計算書	勘定科目				勘定科目			
	R4年度	R5年度	差額	R4年度	R5年度	差額		
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	
	物件費	61,725	68,718	6,993	国庫支出金	150	0	
	維持補修費	19	1,925	1,906	都支出金	75	75	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	
	補助費等	182	88	▲ 94	使用料及び手数料	580	1,089	
	減価償却費	17,220	17,590	370	その他	2,005	497	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	2,810	1,661	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 76,336	▲ 86,660	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 2,771	▲ 2,487		
行政費用合計(b)	79,146	88,321	9,175	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 79,107	▲ 89,147		
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 79,107	▲ 89,147		
貸借対照表	勘定科目				勘定科目			
	R4年度	R5年度	差額	R4年度	R5年度	差額		
	流動資産	0	0	0	流動負債	21,398	21,686	
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	21,398	21,686	
	有形固定資産	889,939	872,719	▲ 17,220	賞与引当金	0	0	
	土地	469,140	469,140	0	その他の流動負債	0	0	
	建物	585,174	585,174	0	固定負債	170,486	148,799	
	建物減価償却累計額	▲ 169,950	▲ 185,750	▲ 15,800	特別区債	170,486	148,799	
	工作物等	21,200	21,200	0	退職給与引当金	0	0	
工作物等減価償却累計額	▲ 15,624	▲ 17,044	▲ 1,420	その他の固定負債	0	0		
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	191,884	170,485		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	699,903	703,712		
その他の固定資産	1,848	1,478	▲ 370	正味財産の部合計	699,903	703,712		
資産の部合計	891,787	874,197	▲ 17,590	負債及び正味財産の部合計	891,787	874,197		

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	25	28	31	33.4	
	1㎡当たりコスト(円)	50,230	41,045	52,965	59,105	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	72	63	61	61.7	
	経費に占める収入の割合(%)	8	9	4	1.9	
	利用者1人当たりコスト(円)	2,083	1,541	1,706	1,118	
	開館1日当たりコスト(円)	247,716	171,804	221,697	247,398	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値 実績値	— 65	— 67	— 84	— 81	— —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要			施設コード		S04-03-11	
施設名		荒木田ふれあい館				
所在地		町屋六丁目13番2号				
部課名		区民生活部区民施設課				
施設の履歴		時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
				国・都	区債	一般財源
建築		平成16年	359,205			
増改築①						
増改築②						
併設施設						
竣工年月日		平成16年10月15日		区職員	その他	
供用開始年月日		平成16年10月26日	職員数	0	10	
構造		鉄骨造	階層	地上3階		
面積		敷地面積	784 m ²			
		延床面積	1,215.43 m ²			
設置目的・経緯		乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署						
根拠法令等 設置条例		荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐車場の状況	55台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



管理形態	指定管理	株式会社 大起エンゼルヘルプ	期間	令和3年4月1日 令和8年3月31日	から まで	
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	事業参加者数(人)	27,659	29,465	32,076	35,965	35,988
	貸室利用者数(人)	16,272	22,881	27,605	29,244	29,262
	開館日数(日)	302	356	356	357	356
	利用者評価(%) ※	41	45	60	61	-
	指定管理料(千円)	47,605	48,633	54,636	46,955	57,877
	指定管理者の支出合計(千円)	46,499	46,378	51,092	43,906	54,698
	指定管理者の人件費(千円)	30,885	29,808	32,405	26,064	35,353
に指定管理 用等 費	運営費(千円)	1,551	2,058	3,203	3,216	3,364
	管理費(千円)	12,917	13,401	14,336	13,442	14,749
	人件費(千円)	30,885	29,808	32,405	26,064	35,353
	修繕費(千円)	1,146	1,111	1,148	1,184	1,232
備考	○令和6年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
	物件費	57,754	59,394	1,640		国庫支出金	150	0	▲ 150
	維持補修費	19	863	844		都支出金	75	75	0
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	129	122	▲ 7		使用料及び手数料	1,481	1,555	74
	減価償却費	11,498	11,498	0		その他	11,225	2,217	▲ 9,008
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	12,931	3,847	▲ 9,084
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 56,469	▲ 68,030	▲ 11,561
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 345	▲ 221	124
	行政費用合計(b)	69,400	71,877	2,477		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 56,814	▲ 68,251	▲ 11,437
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 56,814	▲ 68,251	▲ 11,437		

勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
貸借対照表	流動資産	0	0	0	流動負債		8,337	8,463	126
	収入未済	0	0	0		還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0		特別区債	8,337	8,463	126
	その他の流動資産	0	0	0		賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	539,722	588,627	48,905		その他の流動負債	0	0	0
	土地	395,708	395,708	0		固定負債	8,463	0	▲ 8,463
	建物	348,426	408,830	60,404		特別区債	8,463	0	▲ 8,463
	建物減価償却累計額	▲ 204,412	▲ 215,910	▲ 11,498		退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	2,731	2,731	0		その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 2,731	▲ 2,731	0		負債の部合計	16,800	8,463	▲ 8,337
無形固定資産	0	0	0	正味財産	522,922	580,164	57,242		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	522,922	580,164	57,242		
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	539,722	588,627	48,905		
資産の部合計	539,722	588,627	48,905						

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）	53	56	59.0	53.1	
	1㎡当たりコスト(円)	49,920	59,502	57,099	59,137	
	人にかかるコストの割合（指定管理）（％）	66	64	63	59.4	
	経費に占める収入の割合（％）	8	4.0	19	5.4	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,381	1,382	1,163	1,102	
	開館1日当たりコスト(円)	200,907	203,146	194,944	201,336	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね5～6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

施設の運営方針は、		(計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
計画の有無	○ 無 ● 有	指標名・単位	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)	
目標指標		目標値	—	—	—	—	—	
		実績値	67	66	69	67	—	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合		○ 廃止			
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無							
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開							
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。							
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。							
議会、利用者等からの意見								

I 施設の概要		施設コード	S04-03-10	
施設名	町屋二丁目ひろば館			
所在地	町屋二丁目8番13号			
部課名	区民生活部区民施設課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)	
			国・都	区債
	一般財源			
	建築	昭和44年		
増改築①				
増改築②				
併設施設				
竣工年月日	昭和44年11月20日		区職員	その他
供用開始年月日	昭和44年12月1日	職員数	0	3
構造	その他	階層	地上2階	
面積	敷地面積		133 m ²	
	延床面積		165 m ²	
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供			
関連部署				
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱			
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○トイレ
駐輪場の状況	無	対応状況	○点字ブロック	●スロープ



管理形態	委託	町屋二丁目ひろば館運営委員会	期間	令和6年4月1日 令和7年3月31日	から まで	
事業内容	・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業					
対象者	高齢者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等	事業参加者数(人)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	貸室利用者数(人)	2,418	3,863	3,878	3,641	3,677
	開館日数(日)	1,723	1,337	1,765	2,234	2,250
	開館日数(日)	305	359	359	360	359
	委託料人件費(千円)	5,966	6,222	6,329	5,244	7,180
に指定 用係等 管理 費理						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

		勘定科目	R4年度	R5年度	差額			勘定科目	R4年度	R5年度	差額
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0	
		物件費	7,626	6,506	▲ 1,120		国庫支出金	0	0	0	
		維持補修費	100	178	78		都支出金	3,529	3,579	50	
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0	
		補助費等	50	192	142		使用料及び手数料	44	60	16	
		減価償却費	0	0	0		その他	12	8	▲ 4	
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	3,585	3,647	62	
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 4,191	▲ 3,229	962	
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0	
		行政費用合計(b)	7,776	6,876	▲ 900		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 4,191	▲ 3,229	962	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0				
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 4,191	▲ 3,229	962				
貸借対照表	流動資産	勘定科目	R4年度	R5年度	差額		勘定科目	R4年度	R5年度	差額	
		収入未済	0	0	0		流動負債	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0	
	固定資産	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0		
		有形固定資産	4,088	4,088	0	賞与引当金	0	0	0		
		土地	4,088	4,088	0	その他の流動負債	0	0	0		
		建物	7,399	7,399	0	固定負債	0	0	0		
		建物減価償却累計額	▲ 7,399	▲ 7,399	0	特別区債	0	0	0		
		工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0		
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0		
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0		
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	4,088	4,088	0		
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	4,088	4,088	0		
		資産の部合計	4,088	4,088	0	負債及び正味財産の部合計	4,088	4,088	0		

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

指標		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	42,443	44,214	47,162	41,703	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	85	85	81	76.3	
	経費に占める収入の割合(%)	49	48	46	53.0	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,690	1,402	1,378	1,170	
	開館1日当たりコスト(円)	22,944	20,306	21,660	19,100	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7～8割程度で推移している。					

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	— 65	— 66	— 67	— 43	— —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ● 廃止 ○ 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) ○ 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード		S04-03-14		
施設名		尾久ふれあい館				
所在地		西尾久二丁目25番13号				
部課名		区民生活部 区民施設課				
施設の履歴		時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
				国・都	区債	一般財源
		建築	平成24年	956,976		
		増改築①				
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成24年3月23日			区職員	その他	
供用開始年月日	平成24年4月1日	職員数		0	15	
構造	鉄筋コンクリート造	階層		地上6階		
面積	敷地面積		741 m ²			
	延床面積		2,138.51 m ²			
設置目的・経緯		乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署						
根拠法令等 設置条例		荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター			
駐車場の状況	50台	対応状況	●点字ブロック ●スロープ			



管理形態	指定管理	労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団		期間	令和5年4月1日 令和10年3月31日	から まで
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	事業参加者数(人)	28,757	30,570	34,456	44,952	44,980
	貸室利用者数(人)	31,490	31,832	31,735	50,307	50,339
	開館日数(日)	300	355	355	356	355
	利用者評価(%) ※	61	49	98	66	-
	指定管理料(千円)	60,352	61,367	64,804	69,882	71,690
	指定管理者の支出合計(千円)	58,966	60,604	66,235	70,877	71,813
	指定管理者の人件費(千円)	37,965	37,340	38,403	40,508	40,841
に指定管理 用等 費	運営費(千円)	2,665	4,090	5,600	5,977	6,345
	管理費(千円)	16,992	17,821	20,233	21,501	22,461
	人件費(千円)	37,965	37,340	38,403	40,508	40,841
	修繕費(千円)	1,344	1,353	1,999	2,891	2,166
備考	○令和6年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。 ○新型コロナウイルス集団接種会場として使用した貸室を一時休止（令和3年6～10月、令和4年2・7・10～12月）した。					

行政コスト計算書	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	66,213	74,844	8,631		国庫支出金	150	0	▲150
		維持補修費	70	1,540	1,470		都支出金	75	75	0
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	193	77	▲116		使用料及び手数料	1,666	2,281	615
		減価償却費	24,067	24,067	0		その他	203	249	46
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	2,094	2,605	511
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲88,449	▲97,923	▲9,474
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲4,447	▲3,993	454
行政費用合計(b)		90,543	100,528	9,985	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲92,896	▲101,916	▲9,020	
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲92,896	▲101,916	▲9,020	
貸借対照表	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	34,449	34,910	461	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	34,449	34,910	461
	固定資産	有形固定資産	680,169	656,102	▲24,067	賞与引当金	0	0	0	
		土地	69,619	69,619	0		その他の流動負債	0	0	0
		建物	864,432	864,432	0		固定負債	275,407	240,497	▲34,910
		建物減価償却累計額	▲256,736	▲280,076	▲23,340	特別区債	275,407	240,497	▲34,910	
		工作物等	10,854	10,854	0	退職給与引当金	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	▲7,999	▲8,726	▲727	その他の固定負債	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	309,856	275,407	▲34,449	
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	370,313	380,695	10,382	
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	370,313	380,695	10,382	
		資産の部合計		680,169	656,102	▲24,067	負債及び正味財産の部合計		680,169	656,102

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	25	28	30	33.0	
	1㎡当たりコスト(円)	34,709	38,857	40,714	45,204	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	64	62	58.0	57.2	
	経費に占める収入の割合(%)	3	3	2	2.6	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,460	1,385	1,368	1,055	
	開館1日当たりコスト(円)	293,283	243,417	255,051	282,382	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね5～6割程度で推移している。					

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値 実績値	— 65	— 59	— 58	— 67	— —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード		S04-03-16		
施設名	西尾久ふれあい館					
所在地	西尾久八丁目33番31号					
部課名	区民生活部 区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
			国・都	区債	一般財源	
	建築	平成16年	366,751			
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成16年9月21日			区職員	その他	
供用開始年月日	平成16年10月12日	職員数	0	18		
構造	鉄骨造	階層	地上3階			
面積	敷地面積		778[m ²]			
	延床面積		1,189.16[m ²]			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐輪場の状況	50台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



管理形態	指定管理	株式会社 日本デイケアセンター	期間	令和3年4月1日 令和8年3月31日	から まで		
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など						
対象者	一般区域民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）	
	事業参加者数(人)		17,980	27,603	32,270	32,935	32,956
	貸室利用者数(人)		10,467	13,960	18,352	21,895	21,909
	開館日数(日)		303	357	357	358	357
	利用者評価(%) ※		45	55	58	68	-
	指定管理料(千円)		50,358	50,920	55,339	54,981	57,123
	指定管理者の支出合計(千円)		50,754	45,779	50,228	50,502	51,755
	指定管理者の人件費(千円)		32,411	28,417	31,525	31,520	32,126
	※ふれあい館利用者アンケートの施設長回答において、最も高い評価を寄せた人の割合						
指定管理 に係る 費用等	運営費(千円)		2,781	3,462	3,348	3,994	3,350
	管理費(千円)		13,266	12,780	14,229	13,835	15,074
	人件費(千円)		32,411	28,417	31,525	31,520	32,126
	修繕費(千円)		2,296	1,120	1,126	1,153	1,205
備考	○令和6年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。						

勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
	物件費	56,973	58,430	1,457		国庫支出金	150	0	▲ 150
	維持補修費	19	0	▲ 19		都支出金	75	75	0
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	135	111	▲ 24		使用料及び手数料	836	778	▲ 58
	減価償却費	12,989	12,989	0		その他	9,919	529	▲ 9,390
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	10,980	1,382	▲ 9,598
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 59,136	▲ 70,148	▲ 11,012
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 374	▲ 240	134
	行政費用合計(b)	70,116	71,530	1,414		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 59,510	▲ 70,388	▲ 10,878
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 59,510	▲ 70,388	▲ 10,878		
勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	9,054	9,190	136
	固定資産	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	9,054	9,190	136
		有形固定資産	294,273	281,284	▲ 12,989	賞与引当金	0	0	0
		土地	121,506	121,506	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	376,028	376,028	0	固定負債	9,190	0	▲ 9,190
		建物減価償却累計額	▲ 203,261	▲ 216,250	▲ 12,989	特別区債	9,190	0	▲ 9,190
		工作物等	6,053	6,053	0	退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 6,053	▲ 6,053	0	その他固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	18,244	9,190	▲ 9,054
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	276,029	272,094	▲ 3,935
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	276,029	272,094	▲ 3,935	
	資産の部合計	294,273	281,284	▲ 12,989	負債及び正味財産の部合計	294,273	281,284	▲ 12,989	

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	48.0	51	55	58.2	
	1㎡当たりコスト(円)	53,858	63,745	58,963	60,152	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	64	62	63	62.4	
	経費に占める収入の割合(%)	1	1	16	1.9	
	利用者1人当たりコスト(円)	2,251	1,824	1,385	1,305	
	開館1日当たりコスト(円)	211,373	212,333	196,403	199,804	
備考						
指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。						

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値 実績値	— 73	— 66	— 71	— 81	— —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード		S04-03-12	
施設名	東尾久小沼ひろば館				
所在地	東尾久一丁目21番23号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和51年			
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和51年7月24日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和51年9月3日	職員数	0	4	
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積		463.30 m ²		
	延床面積		303 m ²		
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○トイレ	
駐車場の状況	15台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



管理形態	委託	株式会社 ワコーインターナショナル	期間	令和5年4月1日 令和8年3月31日	から まで	
事業内容	・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・貸室事業					
対象者	高齢者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	事業参加者数(人)	1,949	2,325	3,281	3,178	3,208
	貸室利用者数(人)	100	217	906	677	684
	開館日数(日)	275	359	359	360	359
	委託料人件費(千円) ※	5,231	7,633	7,778	6,979	7,182
に指定 用係等 管理 費理	※令和2年7月から委託化					
備考	○令和2年4月から6月は、内装改修工事のため休館し、7月から委託化。 ○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。					

行政コスト計算書	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	9,185	8,230	▲ 955		国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	44	457	413		都支出金	4,030	3,553	▲ 477
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	0	0	0		使用料及び手数料	31	24	▲ 7
		減価償却費	70	70	0		その他	0	0	0
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	4,061	3,577	▲ 484
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 5,238	▲ 5,180	58
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
行政費用合計(b)	9,299	8,757	▲ 542	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 5,238	▲ 5,180	58			
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 5,238	▲ 5,180	58			
貸借対照表	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	還付未済金	0	0	0
		不納欠損引当金	0	0	0		特別区債	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		賞与引当金	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	67,270	67,200	▲ 70	固定負債	その他の流動負債	0	0	0
		土地	66,715	66,715	0		特別区債	0	0	0
		建物	57,013	57,013	0		退職給与引当金	0	0	0
		建物減価償却累計額	▲ 57,013	▲ 57,013	0		その他の固定負債	0	0	0
		工作物等	1,045	1,045	0		負債の部合計	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 490	▲ 560	▲ 70		正味財産	67,270	67,200	▲ 70
		無形固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	67,270	67,200	▲ 70
		建設仮勘定	0	0	0		負債及び正味財産の部合計	67,270	67,200	▲ 70
		その他の固定資産	0	0	0					
	資産の部合計	67,270	67,200	▲ 70						

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	99	99	99.0	99.2	
	1㎡当たりコスト(円)	46,700	29,950	30,642	28,856	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)※	34	84.0	84	79.7	
	経費に占める収入の割合(%)	21	45	44	40.8	
	利用者1人当たりコスト(円)	6,917	3,576	2,221	2,272	
	開館1日当たりコスト(円)	51,535	25,318	25,903	24,325	
	※令和2年7月から委託化					
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね8割程度で推移している。R2年度は内装改修工事の実施による維持補修費の増により行政費用の総額が大幅に増加したため、人にかかるコストの割合が相対的に低下した。					

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値	—	—	—	—	—
		実績値	62	62	47	37	—
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ● 廃止 ○ 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 令和2年7月から運営業務を委託) ○ 無 ()						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

令和6年度 施設分析シート

1 施設の概要			施設コード		S04-03-15	
施設名		西尾久みどりひろば館				
所在地		西尾久四丁目6番4号				
部課名		区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位: 千円)			
			国・都	区債	一般財源	
	建築	昭和53年				
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日		昭和53年3月9日		区職員	その他	
供用開始年月日		昭和53年6月1日	職員数	0	4	
構造		鉄筋コンクリート造	階層	地上9階建のうち1階部分		
		敷地面積	都営西尾久4丁目アパート敷地内			
		延床面積	275㎡			
設置目的・経緯		地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署						
根拠法令等 設置条例		荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況		無	バリアフリー	○ エレベーター	○ トイレ	
駐輪場の状況		無	対応状況	○ 点字ブロック	● スロープ	



Ⅱ 管理運営の状況

管理形態	委託	株式会社　ワコーインターナショナル	期間	令和4年4月1日 令和7年3月31日	から まで	
事業内容	・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・貸室事業					
対象者	高齢者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	事業参加者数(人)	2,462	4,065	4,621	4,271	4,314
	貸室利用者数(人)	598	937	965	1,204	1,216
	開館日数(日)	305	359	359	360	359
	委託料人件費(千円)	6,534	6,491	6,743	6,979	7,182
に指定 用係定 等管理 費理						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
	物件費	8,579	8,437	▲ 142		国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	154	1,102	948		都支出金	3,465	3,553	88
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	3	3	0		使用料及び手数料	37	42	5
	減価償却費	0	0	0		その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	3,502	3,595	93
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 5,234	▲ 5,947	▲ 713
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	8,736	9,542	806		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 5,234	▲ 5,947	▲ 713
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 5,234	▲ 5,947	▲ 713		
勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
貸借対照表	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0	
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0	
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	0	0	0	固定負債	0	0	0	
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	0	0	0	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	0	0	0	
	その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0	
	資産の部合計	0	0	0					

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

指標		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	32,217	32,471	31,723	34,650	-
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	74	73	77	73.1	-
	経費に占める収入の割合(%)	42	41	40	37.7	-
	利用者1人当たりコスト(円)	2,899	1,788	1,564	1,743	-
	開館1日当たりコスト(円)	29,089	24,908	24,334	26,506	-
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね7割程度で推移している。					

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニューブラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	— 62	— 64	— 63	— 60	— —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ● 廃止 ○ 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成28年4月から運営業務を委託) ○ 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード		S04-03-17		
施設名		東日暮里ふれあい館				
所在地		東日暮里一丁目17番13号				
部課名		区民生活部 区民施設課				
施設の履歴		時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
				国・都	区債	一般財源
		建築	昭和47年			
		増改築①				
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日		昭和47年12月1日		区職員	その他	
供用開始年月日		平成17年4月1日		職員数	0	
構造		鉄骨鉄筋コンクリート造		階層	地上14階建のうち1・2階部分	
面積		敷地面積		都営東日暮里1丁目アパート敷地内		
		延床面積		1,176.87㎡		
設置目的・経緯		乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署						
根拠法令等 設置条例		荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況		無		●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況		45台 対応状況		●点字ブロック	●スロープ	



管理形態	指定管理	学校法人 道灌山学園	期間	令和4年4月1日 令和9年3月31日	から まで		
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	事業参加者数(人)	8,951	10,041	12,858	15,567	15,577	
	貸室利用者数(人)	6,383	5,826	13,705	13,409	13,417	
	開館日数(日)	298	353	353	354	352	
	利用者評価(%) ※	49	29	41	26	-	
	指定管理料(千円)	49,406	49,696	57,508	55,659	59,387	
	指定管理者の支出合計(千円)	48,862	48,785	55,585	56,748	57,556	
	指定管理者の人件費(千円)	35,017	34,802	39,130	40,016	40,737	
に指定 用等 保管理 費理	運営費(千円)	1,448	1,936	2,430	2,276	2,200	
	管理費(千円)	11,289	10,962	13,113	13,756	13,427	
	人件費(千円)	35,017	34,802	39,130	40,016	40,737	
	修繕費(千円)	1,108	1,085	912	700	1,192	
備考	○令和6年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。						

勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0	
	物件費	60,173	62,471	2,298		国庫支出金	150	0	▲ 150	
	維持補修費	430	1,058	628		都支出金	75	75	0	
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	129	96	▲ 33		使用料及び手数料	741	687	▲ 54	
	減価償却費	2,207	2,207	0		その他	3,792	364	▲ 3,428	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	4,758	1,126	▲ 3,632	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 58,181	▲ 64,706	▲ 6,525	
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	62,939	65,832	2,893		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 58,181	▲ 64,706	▲ 6,525	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 58,181	▲ 64,706	▲ 6,525			
勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	還付未済金	0	0	0
		不納欠損引当金	0	0	0		特別区債	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		賞与引当金	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	30,738	28,530	▲ 2,208	その他の流動負債	0	0	0	
		土地	0	0	0	固定負債	0	0	0	
		建物	290,814	290,814	0	特別区債	0	0	0	
		建物減価償却累計額	▲ 260,077	▲ 262,284	▲ 2,207	退職給与引当金	0	0	0	
		工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	正味財産	30,738	28,530	▲ 2,208	
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	30,738	28,530	▲ 2,208	
		その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	30,738	28,530	▲ 2,208	
	資産の部合計	30,738	28,530	▲ 2,208						

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	89	89	90.2	
	1㎡当たりコスト(円)	47,021	47,201	53,480	55,938	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	72	71	70	70.5	
	経費に占める収入の割合(%)	1	8	8	1.7	
	利用者1人当たりコスト(円)	3,609	3,501	2,369	2,272	
	開館1日当たりコスト(円)	185,698	157,365	178,297	185,966	
財務指標・評価指標等						
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

施設運営の方向性	(計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	— 73	— 80	— 77	— 79	— —
施設運営の方向性	☐ 転用・多目的化 ☒ 現状維持	☐ 民営化 ☐ その他()	☐ 他施設との統合		☐ 廃止		
管理形態の変更の推移	☐ 有 (変更内容:) ☒ 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	☐ 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ☐ 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援す ☐ 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	☐ 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード		S04-03-18		
施設名	タヤけこやけふれあい館					
所在地	東日暮里三丁目11番19号					
部課名	区民生活部 区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
			国・都	区債	一般財源	
	建築	平成25年	662,408			
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成25年3月12日		区職員		その他	
供用開始年月日	平成25年4月1日		職員数	0	17	
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上4階建のうち3、4階部分(貸付部分1～3階)		
面積	敷地面積		1,966.77[m ²]			
	延床面積		3,595.64[m ²]			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等	荒川区ふれあい館条例・同施行規則					
設置条例	荒川区ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐輪場の状況	43台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



管理形態	指定管理	社会福祉法人 教信精舎	期間	令和5年度		から	
				令和5年4月1日	令和10年3月31日	まで	
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	事業参加者数(人)	15,544	24,882	30,841	35,316	35,338	
	貸室利用者数(人)	20,751	28,957	37,757	49,922	49,953	
	開館日数(日)	302	357	357	358	357	
	利用者評価(%) ※	58	58	73	73	-	
	指定管理料(千円)	55,458	55,958	57,074	61,526	65,589	
	指定管理者の支出合計(千円)	49,852	50,669	52,142	58,492	62,849	
	指定管理者の人件費(千円)	37,813	38,222	38,378	38,830	39,637	
に係る費用等	運営費(千円)	1,601	1,924	2,425	3,196	3,639	
	管理費(千円)	8,209	8,693	10,369	14,927	17,982	
	人件費(千円)	37,813	38,222	38,378	38,830	39,637	
	修繕費(千円)	2,229	1,830	970	1,539	1,591	
備考	○令和5年度から公私連携型保育所への移行により、子ども家庭部の行政財産(区立保育園)の廃止後、同一建物内で行政財産を有する区民生活部が建物等の貸付部分を含め、行政財産所管となった。○令和6年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。						

行政コスト計算書	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	61,420	66,987	5,567		国庫支出金	150	0	▲ 150
		維持補修費	1,279	0	▲ 1,279		都支出金	75	118	43
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	170	52	▲ 118		使用料及び手数料	1,311	1,378	67
		減価償却費	16,122	37,961	21,839		その他	3,764	3,210	▲ 554
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	5,300	4,706	▲ 594
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 77,603	▲ 100,294	▲ 22,691
		その他行政費用	3,912	0	▲ 3,912		金融収支差額(d)	▲ 2,731	▲ 2,453	278
行政費用合計(b)		82,903	105,000	22,097	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 80,334	▲ 102,747	▲ 22,413	
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 80,334	▲ 102,747	▲ 22,413	
貸借対照表	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		23,190	23,443	253
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	23,190	23,443	253
	固定資産	有形固定資産	438,216	1,834,415	1,396,199	賞与引当金	0	0	0	
		土地	0	881,113	881,113		その他の流動負債	0	0	0
		建物	597,099	1,344,242	747,143		固定負債	209,055	185,612	▲ 23,443
		建物減価償却累計額	▲ 161,217	▲ 399,240	▲ 238,023	特別区債	209,055	185,612	▲ 23,443	
		工作物等	2,333	25,463	23,130	退職給与引当金	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	0	▲ 17,163	▲ 17,163	その他の固定負債	0	0	0	
無形固定資産		0	0	0	負債の部合計	232,245	209,055	▲ 23,190		
建設仮勘定		0	0	0	正味財産	205,971	1,625,360	1,419,389		
その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計	205,971	1,625,360	1,419,389		
資産の部合計		438,216	1,834,415	1,396,199	負債及び正味財産の部合計		438,216	1,834,415	1,396,199	

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）	22	24	27	30.4	
	1㎡当たりコスト(円)	45,404	51,782	52,804	63,069	
	人にかかるコストの割合（指定管理）（％）	76	75	74	66.4	
	経費に占める収入の割合（％）	5	8	6	4.5	
	利用者1人当たりコスト(円)	2,375	1,423	1,209	1,232	
	開館1日当たりコスト(円)	285,457	214,594	232,221	293,296	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	☐ 無 ☒ 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	— 64	— 64	— 67	— 78	— —
施設運営の方向性	☐ 転用・多目的化 ☐ 民営化 ☐ 他施設との統合 ☐ 廃止 ☒ 現状維持 ☐ その他()						
管理形態の変更の推移	☐ 有 (変更内容:) ☒ 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード		S04-03-21		
施設名	西日暮里ふれあい館					
所在地	西日暮里六丁目24番4号					
部課名	区民生活部 区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
			国・都	区債	一般財源	
	建築	平成20年	407,967			
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成20年2月1日			区職員	その他	
供用開始年月日	平成20年4月1日		職員数	0	13	
構造	鉄骨造		階層	地上3階		
面積	敷地面積			776.20	m ²	
	延床面積			1,261.63	m ²	
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐車場の状況	49台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



管理形態	指定管理	学校法人 道灌山学園	期間	令和2年4月1日 令和7年3月31日	から まで	
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	事業参加者数(人)	14,534	18,138	23,363	28,851	28,869
	貸室利用者数(人)	14,557	20,688	27,610	26,058	26,074
	開館日数(日)	300	354	354	354	354
	利用者評価(%) ※	42	35	65	70	-
	指定管理料(千円)	50,756	57,377	59,335	56,597	60,732
	指定管理者の支出合計(千円)	48,090	55,647	58,962	58,858	59,338
	指定管理者の人件費(千円)	34,381	38,555	40,325	41,049	40,890
指定管理に係る費用等	運営費(千円)	1,209	2,079	2,182	2,836	2,200
	管理費(千円)	11,399	12,872	14,564	13,768	14,970
	人件費(千円)	34,381	38,555	40,325	41,049	40,890
	修繕費(千円)	1,101	2,141	1,891	1,205	1,278
備考	○令和6年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
	物件費	60,501	60,894	393		国庫支出金	150	0	▲ 150
	維持補修費	952	0	▲ 952		都支出金	75	75	0
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	129	137	8		使用料及び手数料	1,063	976	▲ 87
	減価償却費	14,560	13,799	▲ 761		その他	1,321	453	▲ 868
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	2,609	1,504	▲ 1,105
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 73,533	▲ 73,326	207
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 582	▲ 464	118
	行政費用合計(b)	76,142	74,830	▲ 1,312		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 74,115	▲ 73,790	325
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 74,115	▲ 73,790	325		
勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	流動負債	6,309	6,430	121	
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	6,309	6,430	121	
	固定資産	有形固定資産	342,271	328,471	▲ 13,800	賞与引当金	0	0	0
		土地	125,375	125,375	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	415,484	415,484	0	固定負債	19,660	13,230	▲ 6,430
		建物減価償却累計額	▲ 198,588	▲ 212,387	▲ 13,799	特別区債	19,660	13,230	▲ 6,430
		工作物等	12,265	12,265	0	退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 12,265	▲ 12,265	0	その他固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	25,969	19,660	▲ 6,309
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	316,302	308,811	▲ 7,491
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	316,302	308,811	▲ 7,491	
	資産の部合計	342,271	328,471	▲ 13,800	負債及び正味財産の部合計	342,271	328,471	▲ 13,800	

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

指標		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	43	46	49	52.5	
	1㎡当たりコスト(円)	57,809	59,000	60,352	59,312	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	72	69	68	69.7	
	経費に占める収入の割合(%)	2	11	3	2.0	
	利用者1人当たりコスト(円)	2,507	1,917	1,494	1,363	
	開館1日当たりコスト(円)	243,113	210,271	215,090	211,384	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値 実績値	— 70	— 71	— 78	— 80	— —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持		○ 民営化 ○ その他()		○ 他施設との統合 ○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード		S04-03-20	
施設名		諏訪台ひろば館			
所在地		西日暮里三丁目3番12号			
部課名		区民生活部区民施設課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和50年			
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和50年4月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和50年4月9日	職員数	0	4	
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積		397 m ²		
	延床面積		302 m ²		
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	○エレベーター	○トイレ	
駐車場の状況	15台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



管理形態	委託	諏訪台ひろば館運営委員会	期間	令和6年4月1日 令和7年3月31日	から まで	
事業内容	・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業					
対象者	高齢者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等	事業参加者数(人)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	貸室利用者数(人)	4,585	6,295	7,596	8,676	8,763
	開館日数(日)	1,386	3,231	3,892	3,921	3,960
	開館日数(日)	305	359	359	360	359
	委託料人件費(千円)	5,553	5,764	5,843	5,990	7,180
に指定 用係定 等管理 費理						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

行政コスト計算書	勘定科目			R4年度	R5年度	差額	勘定科目			R4年度	R5年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0		
		物件費	7,438	7,335	▲ 103		国庫支出金	0	0	0		
		維持補修費	208	1,055	847		都支出金	3,529	3,579	50		
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0		
		補助費等	297	450	153		使用料及び手数料	230	243	13		
		減価償却費	57	57	0		その他	41	46	5		
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	3,800	3,868	68		
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 4,200	▲ 5,029	▲ 829		
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0		
行政費用合計(b)			8,000	8,897	897	通常収支差額(c)+(d)=(e)			▲ 4,200	▲ 5,029	▲ 829	
特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)			0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)			▲ 4,200	▲ 5,029	▲ 829	
貸借対照表	勘定科目			R4年度	R5年度	差額	勘定科目			R4年度	R5年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	還付未済金	0	0	0		
		不納欠損引当金	0	0	0		特別区債	0	0	0		
		その他の流動資産	0	0	0		賞与引当金	0	0	0		
	固定資産	有形固定資産	80,669	80,612	▲ 57		その他の流動負債	その他の流動負債	0	0	0	
		土地	78,000	78,000	0			固定負債	0	0	0	
		建物	55,345	55,345	0	特別区債		0	0	0		
		建物減価償却累計額	▲ 55,345	▲ 55,345	0	退職給与引当金		0	0	0		
		工作物等	2,839	2,839	0	その他の固定負債	0	0	0			
		工作物等減価償却累計額	▲ 170	▲ 227	▲ 57	負債の部合計	0	0	0			
		無形固定資産	0	0	0	正味財産	80,669	80,612	▲ 57			
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	80,669	80,612	▲ 57			
	その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	80,669	80,612	▲ 57				
	資産の部合計			80,669	80,612	▲ 57						

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

指標		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	95	95	95	95.5	
	1㎡当たりコスト(円)	24,098	24,612	26,518	29,492	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	76	78	73.0	67.3	
	経費に占める収入の割合(%)	48	49	48	43.5	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,218	779	696	706	
	開館1日当たりコスト(円)	23,836	20,682	22,284	24,714	
備考						
行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね6～7割程度で推移している。						

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	— 39	— 46	— 42	— 43	— —
施設運営の方向性	● 転用・多目的化 ○ 現状維持 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ○ 有 (変更内容: 平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) ○ 無						
管理形態の変更の推移							
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

令和6年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-23	
施設名	東尾久本町通りふれあい館			
所在地	東尾久二丁目37番14号			
部課名	区民生活部区民施設課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位: 千円)	
			国・都	区債
	建築	令和4年	1,057,166	一般財源
	増改築①			
	増改築②			
併設施設				
竣工年月日	令和4年3月7日		区職員	その他
供用開始年月日	令和4年4月1日	職員数		12
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階	
面積	敷地面積		996.50 m ²	
	延床面積		1,592.56 m ²	
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る			
関連部署				
根拠法令等	荒川区ふれあい館条例・同施行規則			
設置条例	荒川区ふれあい館管理運営要綱			
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ
駐輪場の状況	54台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団		期間	令和4年4月1日 令和9年3月31日	から まで
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	事業参加者数(人)			32,315	39,322	39,347
	貸室利用者数(人)			25,806	28,851	28,869
	開館日数(日)			355	356	355
	利用者評価(%) ※			63	63	-
	指定管理料(千円)			63,989	63,304	65,698
	指定管理者の支出合計(千円)			58,275	58,487	60,728
	指定管理者の人件費(千円)			34,178	33,105	34,204
に指定 用係る 等管理 費理	運営費(千円)			4,258	4,608	4,200
	管理費(千円)			19,397	20,314	21,849
	人件費(千円)			34,178	33,105	34,204
	修繕費(千円)			442	460	475
備考	○令和6年度欄の金額は協定額である。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目	R4年度	R5年度	差額		勘定科目	R4年度	R5年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
	物件費	65,483	66,431	948		国庫支出金	150	0	▲150
	維持補修費	283	176	▲107		都支支出金	75	75	0
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	1	93	92		使用料及び手数料	1,134	1,148	14
	減価償却費	0	40,013	40,013		その他	32	567	535
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	1,391	1,790	399
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲65,674	▲104,923	▲39,249
	その他行政費用	1,298	0	▲1,298		金融収支差額(d)	▲44	▲44	0
	行政費用合計(b)	67,065	106,713	39,648		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲65,718	▲104,967	▲39,249
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲65,718	▲104,967	▲39,249
貸借対照表	勘定科目	R4年度	R5年度	差額	貸借対照表	勘定科目	R4年度	R5年度	差額
	流動資産					流動負債			
	収入未済	0	0	0		還付未済金	39,481	74,386	34,905
	不納欠損引当金	0	0	0		特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0		賞与引当金	39,481	74,386	34,905
	有形固定資産	0	1,535,824	1,535,824		賞与引当金	0	0	0
	土地	0	524,424	524,424		その他の流動負債	0	0	0
	建物	0	1,083,646	1,083,646		固定負債	▲39,481	▲113,867	▲74,386
	建物減価償却累計額	0	▲79,305	▲79,305		特別区債	▲39,481	▲113,867	▲74,386
	工作物等	0	7,781	7,781		退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	▲721	▲721		その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	0	▲39,481	▲39,481
備考	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	0	1,575,305	1,575,305
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	0	1,575,305	1,575,305
	資産の部合計	0	1,535,824	1,535,824		負債及び正味財産の部合計	0	1,535,824	1,535,824

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)			-	4	
	1㎡当たりコスト(円)			42,014	56,676	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)			59	57	
	経費に占める収入の割合(%)			1	2	
	利用者1人当たりコスト(円)			879	978	
	開館1日当たりコスト(円)			143,845	187,887	
備考						
指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね5割程度である。						

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値 実績値	— —	— —	— 63	— 65	— —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合		○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード		S04-03-24		
施設名		ひぐらしふれあい館				
所在地		東日暮里六丁目28番15号				
部課名		区民生活部区民施設課				
施設の履歴		時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
				国・都	区債	一般財源
		建築	令和4年	1,441,708		
		増改築①				
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日		令和4年3月9日		区職員	その他	
供用開始年月日		令和4年4月1日	職員数		13	
構造		鉄筋コンクリート造		階層		
				地上4階		
面積		敷地面積		976[m ²]		
		延床面積		2,310.48[m ²]		
設置目的・経緯		乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署						
根拠法令等 設置条例		荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況		2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況		62台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



管理形態	指定管理	株式会社 マミー・インターナショナル	期間	令和4年4月1日 令和9年3月31日	令和4年度 令和9年度	
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（見込み）
	事業参加者数(人)			52,662	69,175	69,218
	貸室利用者数(人)			31,174	37,877	37,901
	開館日数(日)			356	357	356
	利用者評価(%) ※			72	71	-
	指定管理料(千円)			59,751	63,454	65,267
	指定管理者の支出合計(千円)			56,493	63,205	62,907
	指定管理者の人件費(千円)			34,612	41,870	39,070
に指定管理 用等 費	運営費(千円)		2,270	1,918	1,986	
	管理費(千円)		19,402	19,297	21,162	
	人件費(千円)		34,612	41,870	39,070	
	修繕費(千円)		209	120	689	
備考	○令和6年度欄の金額は協定額である。					

行政コスト計算書	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	68,394	69,353	959		国庫支出金	150	0	▲ 150
		維持補修費	183	275	92		都支出金	75	75	0
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	2	40	38		使用料及び手数料	1,872	2,003	131
		減価償却費	0	52,997	52,997		その他	55	7,171	7,116
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	2,152	9,249	7,097
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 66,427	▲ 113,416	▲ 46,989
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 204	▲ 226	▲ 22
行政費用合計(b)		68,579	122,665	54,086	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 66,631	▲ 113,642	▲ 47,011	
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 66,631	▲ 113,642	▲ 47,011	
貸借対照表	勘定科目		R4年度	R5年度	差額	勘定科目		R4年度	R5年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		58,586	116,847	58,261
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	58,586	116,847	58,261
	固定資産	有形固定資産	0	1,649,319	1,649,319	賞与引当金	0	0	0	
		土地	0	237,557	237,557		その他の流動負債	0	0	0
		建物	0	1,503,690	1,503,690		固定負債	▲ 58,586	▲ 175,433	▲ 116,847
		建物減価償却累計額	0	▲ 104,805	▲ 104,805	特別区債	▲ 58,586	▲ 175,433	▲ 116,847	
		工作物等	0	14,066	14,066	退職給与引当金	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	0	▲ 1,189	▲ 1,189	その他の固定負債	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	▲ 58,586	▲ 58,586	
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	0	1,707,905	1,707,905	
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	0	1,707,905	1,707,905	
		資産の部合計		0	1,649,319	1,649,319	負債及び正味財産の部合計		0	1,649,319

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。

	指標	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)			-	4	
	1㎡当たりコスト(円)			31,052	59,193	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)			61	66	
	経費に占める収入の割合(%)			1	12	
	利用者1人当たりコスト(円)			617	651	
	開館1日当たりコスト(円)			145,213	195,683	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度である。					

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値 実績値	— —	— —	— 73	— 76	— —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							